

自動走行システム・システム実用化WG(第36回)議事要旨

1. 日 時 平成28年 1月27日(水)10:00～12:00

2. 場 所 中央合同庁舎8号館6階 623会議室

3. 出席者:

(PD代理)	葛巻 清吾	トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐	
(主査)	稲垣 敏之	筑波大学 副学長	
	浅田 浩之	三菱自動車工業株式会社開発本部 車両先行研究部 部長	
	内村 孝彦	ITS-Japan 理事	
	鶴浦 清純	株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 主任研究員	
	金光 寛幸	トヨタ自動車株式会社 情報電子システム開発部 主査	
	柴田 英司	富士重工株式会社 車両研究実験第4部 主幹	
	前川 誠	電子情報技術産業協会(日本電気 PBU イグゼクティブエキスパート)	(代理:佐藤彰典)
	村上 裕一	日本自動車部品工業会(アイシン精機(株) 技術企画部 主席技師)	
	山田 憲一	ダイハツ工業株式会社 開発部 機能部品開発室 主担当員	
	山本 康典	マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長	
	市川 類	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官	(代理:大嶋宏明)
	加藤 伸宏	警察庁 長官官房 参事官	
	中村 裕治	総務省 総合通信基盤局新世代移動通信システム推進室 室長	(代理:益子喬紀)
	吉田 健一郎	経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長	(代理:田中佑典)
	河南 正幸	国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長	
	久保田 秀暢	国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室 室長	

(自動走行システム推進委員会)

	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト	
	片原 尚俊	電子情報技術産業協会(富士通(株) マーケティング改革PJ 室シニアエキスパート)	
	加藤 晋	産業技術総合研究所 研究グループ長	
	川本 雅之	筑波大学 教授	
	清水 和夫	自動車ジャーナリスト	(代理:林愛子)
	永井 正夫	日本自動車研究所 代表理事・研究所長	
	福島 正夫	日産自動車株式会社 環境・安全技術渉外部 技術顧問	

(オブザーバー)

	福田 由貴	内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付 交通安全対策担当参事官	
--	-------	---------------------------------	--

(事務局)

	松本 英三	内閣府 科学技術・イノベーション担当審議官	
	森下 信	内閣府 科学技術・イノベーション担当企画官	
	吉川 元淳	内閣府 科学技術・イノベーション担当	

4. 議題

1) 事務局連絡

- (1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告
- (2) システム実用化 WG 構成員変更

2) 共通の課題

- (1) 渡邊 PD メッセージ紹介 「自動走行システムを開発するにあたって」
- (2) TRB 年次総会 参加報告

3) 平成 27 年度施策進捗報告【中間報告】

- (1) 経 6 「走行映像データベース」の構築技術の開発及び実証
- (2) 経 6 全天候型白線識別技術の開発及び実証
- (3) 経 6 V2X 等車外情報の活用にかかるセキュリティ技術の研究・開発
- (4) 経 6 交通事故低減詳細効果見積りのためのシミュレーション技術の開発及び実証

4) その他

- (1) CES(Consumer Electronics Show)報告(自動走行&コネクタカー トピックス)
- (2) JEITA 自動走行システム研究会のご紹介 (電子情報技術産業協会)

5. 配付資料

資料36-1-1	施策一覧 (160126 現在)	【非公開資料】
資料36-1-2	構成員名簿 (160127 現在)	【非公開資料】
資料36-2-1	自動走行システムを開発するにあたって ~SIP の世界イニシアティブ~	【非公開資料】
資料36-2-2	TRB 年次総会 参加報告	【非公開資料】
資料36-3-1	経 6 「走行映像データベースの構築技術」中間報告	【非公開資料】
資料36-3-2	経 6 「全天候型白線識別技術」中間報告	【非公開資料】
資料36-3-3	経 6 「V2X 等車外情報の活用にかかるセキュリティ」中間報告	【非公開資料】
資料36-3-4	経 6 「交通事故低減詳細効果見積シミュレーション」中間報告	【非公開資料】
資料36-4-1	ラスベガス CES 報告(自動走行&コネクタカー トピックス)	【非公開資料】
資料36-4-2	JEITA 自動走行システム研究会のご紹介	【非公開資料】

参考資料1 システム実用化WG(第35回)議事要旨

6. 議事要旨

1) 事務局連絡

(1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告

○ 資料 36-1-1 に基づき、各省庁施策の進捗状況について、事務局より報告があった。

(2) システム実用化 WG 構成員変更

○ 資料 36-1-2 に基づき、構成員変更について、事務局より報告があった。

2) 共通の課題

(1) 渡邊 PD メッセージの紹介

○ 資料 36-2-1 に基づき、説明があった。

(2) TRB 年次総会 参加報告

○ 資料 36-2-2 に基づき、2 週間前に開催された TRB 年次総会への参加報告について、説明と議論があった。

3) H27 年度施策進捗報告

(1) 【中間報告】 経 6 施策の取組概要

○ H27 年度経済産業省施策について紹介があり、引き続き受託者の発表があった。

経 6- : 「走行映像データベース」の構築技術の開発及び実証

○ 資料 36-3-1 に基づき、報告と議論があった。

経6- : 全天候型白線識別技術の開発及び実証
Ø 資料 36-3-2 に基づき、報告と議論があった。

経6- : V2X 等車外情報の活用にかかるセキュリティ技術の研究・開発
Ø 資料 36-3-3 に基づき、報告と議論があった。

経6- : 交通事故低減詳細効果見積のためのシミュレーション技術の開発及び実証
Ø 資料 36-3-4 に基づき、報告があった。

4) その他

(1) CES (Consumer Electronics Show) 報告
Ø 資料 36-4-1 に基づき、報告があった。

(2) JEITA 自動走行システム研究会のご紹介
Ø 資料 36-4-2 に基づき、報告があった。

7.その他

Ø 次回は 2016 年 2 月 10 日(水) 10:00 ~ 12:00 @8 号館 6F 623 会議室にて開催の予定。

以上